

# 平成 31 年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：31008  
学校名：山鼻中学校

改訂のポイント		○生徒自身が学ぶ中での自分の成長を感じ取り、目標をもって学んでいくことができるような環境づくりを進める		
項目名	項目内容の具体	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	☆3年間の学びの中で、真摯な姿で自分の生き方を模索し、目標をもち、主体的に着実に取り組むことができる生徒 ☆仲間や教師、家族や地域などとのかかわりを大切に、心身ともに健康に生活することができる生徒		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> 少人数指導や意見交流を設定し、躓きを解消したり、自分にも分かる・できるという意識をもたせることで、学習意欲の喚起に努めた。	<b>【成果】</b> ⇒分かること・できることによって、学ぶ意欲を喚起することができた。また、グループでの意見交流などで、自分の考えを表現する経験が、次の学習への意欲につながり、積極的に参加していた。	<b>【課題】</b> ◇疑問や目標をもって学習へ取り組めるような支援を行い、主体的に学ぼうとする意欲を引き出していく指導の工夫が必要である。
	思考力・判断力・表現力等	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> 自分の考えをまとめたり、他者との意見交流など、思考の幅を広げたり、学びを深めたりする活動を授業の中に設定した。	<b>【成果】</b> ⇒自分の考えをまとめる活動や、他者との意見交流では、自分とは違う見方や考え方を参考にして、自分の考えを見直すことができた。	<b>【課題】</b> ◇他者との交流によって見直した自分の考えを進んで発言できるように、さらに自信がもてるような深い学びつなげていく必要がある。
	基礎的・基本的な知識及び技能	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> 間違いを恐れず積極的に学習へ取り組もうとする授業づくりや自信を持たせるきめ細かい指導を行い、基礎・基本の定着をめざした授業づくりに努めた。	<b>【成果】</b> ⇒他の生徒との意見交流や少人数指導などを通して、基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、次に繋げるために、本質的な理解を大切にすることが見られた。	<b>【課題】</b> ◇新しく学習したことを繰り返し練習するなど、家庭での学習とつながる支援や計画的な学習を習慣化させる必要がある。
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	<b>【取組の共有】</b> 各教科の授業をはじめ、すべての教育活動を通して、生徒の学びと成長の姿を捉え、更に伸ばしていく活動に取り組む		
	具体的な改善策（取組）	○表現活動を大切に学習展開の工夫を進め、自分の考え、互いの意見を尊重し合い、話し合いができる環境づくりを進める。 ○教師が全ての生徒の伸びを認め、自分自身のよさに気付く場面を多く設定し、成長を促していく評価を大切に指導を進める。 ○課題をもって取り組む等、計画的な学習につながる支援及び指導を行っていく。 ○学習指導要領に則り、教科の全体計画を充実させ、目標と評価のありかた、規準を明確にする。		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	○各教科等の日常における学習状況の評価結果および、教育相談などでの聞き取り ○全国学力・学習状況調査や学校独自の調査結果等（教育相談アンケートなど）の活用 ○札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用		